

11月

ならぎき

下関市立檜崎小学校  
学校だより 8号  
令和2年11月1日

## スポーツの秋・食欲の秋・読書の秋

スポーツの秋、食欲の秋、読書の秋といわれるように、何をするにも絶好の季節となりました。子どもたちは元気に友だちと遊んだり勉強したりと学校生活を楽しんでます。

学校では、「めざす児童像」である「学びが好きな子ども(かしこく)・思いやりのある子ども(やさしく)・本気で取り組む子ども(つよく)」の育成をめざし、各学級において、学習面・生活面ともに、それぞれの児童に応じた指導を工夫しているところです。2学期も半分が過ぎ、行事や日々の学習を通して、子どもたちはたくましく成長し、育てたい力が身に付きつつあります。今月も、子どもたち一人ひとりがめあてをもってじっくりと取り組み、自分を伸ばすことができるよう、教職員一同がんばりたいと思っています。保護者・地域の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

### ◎菊川地区ノーメディアウィーク

菊川中学校区では、11月19日(木)から11月25日(水)はノーメディアウィークです。この期間は、メディアに関わるのをちょっとお休みして、①絆づくり(家族・親子・兄弟姉妹とのふれあい)②頭づくり(学力を高める活動)③心づくり(思いやりの意識をもって行動)の時間にしてほしいと思います。



## あいさついっぱいキャンペーン 11月9日～20日

朝、登校の様子を見て回ったり、玄関ホールで子どもたちを迎えたりしていると、元気よく気持ちのよいあいさつができる子どもが多いのですが、あいさつがあまりできていない子もいるように思います。地域の方からそういったご意見をお聞きしたこともありますし、交通指導当番の際にそう感じられた保護者の方もいらっしゃるのではないのでしょうか。明るく活発で気持ちの優しい檜崎っ子なのに、「あいさつ」に関しては少し残念な現状があります。もちろん、あいさつをすることの意味や大切さについては、各学年の発達段階に応じて指導しており、子どもたちも、あいさつをしたい・しなければいけないと思っているようです。

学校では、教職員だけでなく、児童会役員を中心に子どもたち自身も改善策を話し合い、様々な取り組みを行っていきます。菊川中学校区では11月9日(月)から11月20日(金)は「あいさついっぱいキャンペーン(あいさつ運動)」を実施します。「あいさつ」は、「人の心と心をつなぐもので仲良しになる第一歩である」「自分から進んで行えば、自信につながり、自主性が育つ」ものとして、今後も指導を続けたいと思っています。ご家庭でも、「おはよう・いただきます・ごちそうさま・行ってきます・ただいま・おやすみなさい・ありがとう等」が自然に自分から言えるよう、ご指導いただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

